

「ようこそ魔法の美術館 親子で楽しむ光のアート」展 出品リスト

	作家名	作品名	概要
1	plaplax	鏡のヴィーナス	回転するミロのヴィーナスに文字やマークが照射され、周囲に反射します。
2	plaplax	Mirror Mirror on the Wall…(ミラー ミラー オン ザ ウォール)	鏡の前に立つと、映った自分の姿の奥に動物や植物が現れます。
3	plaplax	Cage for Kage(カゲ フォー カゲ)	白い柱の前を歩くと、クジラやゾウ、魚や鳥などが現れます。
4	松村誠一郎	Rabbit Mirror(ラビット ミラー)	画面の前を歩き、立ち止まってください。自分の像が遅れて追いかけてきます。
5	松村誠一郎	Hop Step Junk(ホップ ステップ ジャンク)	両端の箱に立ち、足踏みしたり、ジャンプしたりして、リズムを刻んでください。そのリズムが音と映像で再生されます。
6	関根雅人	ene-geometrix(エネ ジェオメトリックス)	容器の中の液体が熱によってさまざまな模様を描きだします。
7	そがあやの	Sound round(サウンド ラウンド)	机の上に手をかざしてください。なんと、ピアノが弾けます。
8	宮本和奈	ミラボン	黒い毛でおおわれたボールをゆっくり回してください。 あたり一面に光の空間が現れます。
9	勝本雄一郎	雨刀大戦(あまがたなたいせん)	カサの手元のボックスのスイッチを入れ、振ってみてください。 カサがあやしく光り、チャンバラの音が鳴り出します。
10	児玉幸子	Morpho Tower(モルフォ タワー)	カプセルの中の黒い液体が鉄のらせんを昇り降りします。 液体は磁力を持っており、電磁波でコントロールされています。
11	重田佑介	Low-Vision(ロー ヴィジョン)	虫メガネでのぞくと、黒い点が細かく動いています。 そこでは、さまざまな物語が展開されています。
12	重田佑介	お話の力学	ストーリー性を持つ映像が映し出されています。なんの物語なのでしょう。
13	浅野耕平	Little Lights 10+1(リトル ライツ 10+1)	試験管を持って、約4秒静止してください。先端が線香花火のように瞬きます。
14	森脇裕之	Tea for Angel(ティー フォー エンジェル)	テーブルの上に手をかざしてください。手の影が緑色に光ります。
15	森脇裕之	rayo=graphy(レイヨ=グラフィー)	金色のパネルの前を歩くと、自分の影が赤く光ります。
16	森脇裕之	Taiyo*graphy(タイヨ*グラフィー)	網の前に立つと、虫の鳴き声のような音が鳴り出します。
17	森脇裕之	時花(トキハナ)	回転する円盤の上に映し出された映像が、軌跡を残しながら徐々に消えていきます。
18	森脇裕之	光の波紋	青白く光るパネルの前で体や手を動かすと、光と音が変わります。
19	真鍋大度／石橋素	fade out test(フェイド アウト テスト)	モニターの前に立ち、手前のボタンを押し、3秒待ってください。 奥の壁にあなたの顔が映し出されます。
20	伏見再寧	suzukaze(すずかぜ)	木の箱を壁に向かってたおしください。そして、穴に息を吹きかけてください。
21	真鍋大度／石橋素	command line wave(コマンド ライン ウェーブ)	小さなボックスが音にあわせてさまざまに光ります。